

ハンガリー政府観光局 ニュース 2012 年 11 月 30 日 No 235

- ブダペスト tram 2 番がナショナルジオグラフィック Top 10 入り
- JAL ヘルシンキ線の就航でブダペストまで時間短縮
- 来春バンノンハルマ修道院の自由な見学が可能に
- レース編みオーナメントのツリー
- メディア情報: SONY PR ビデオ ブダペスト編
- コラム: ブダペスト国際ワイン祭り

●ブダペスト tram 2 番がナショナルジオグラフィック Top 10 入り

この度、ブダペストの tram 2 番がナショナルジオグラフィックの世界で最も美しい tram 路線 Top 10 に入りました。

ペスト側のブダ河岸世界遺産地区を走るこの路線は、国会議事堂や対岸のブダ王宮地区などを眺めるのには最高で、ブダペストの景観を把握するのに最適です。料金はわずか 130 円、約 20 分の旅で世界遺産の概観をつかむことができます。

今月はブダペストの tram と郊外電車が 1887 年 11 月 28 日に開通して以来 125 周年を迎え、ナショナルジオ Top 10 入りは記念年に花を添えることになりました。



ペスト側の河岸に沿って走る tram 2 番

ちなみに、欧州で tram Top 10 に入ったのはベルリンの 68 番、アムステルダムの 2 番、リスボンの 28 番です。<http://travel.nationalgeographic.com/travel/top-10/trolley-rides/#page=1>

なお、下記にご紹介する SNOY の PR VTR にも tram 2 番のシーンが出てきます。

●JAL ヘルシンキ線の就航でブダペストまで 4 時間ほど時間短縮

日本航空は 2013 年 2 月 25 日から月火木土の週 4 便で成田・ヘルシンキ線の運航を開始する計画です。

この就航により成田・ブダペスト間は、従来の JAL フランクフルト経由便に比べ往路で 3 時間 50 分短縮し 14 時間 45 分で、復路は 3 時間 5 分短縮し 14 時間 40 分となります。

2012年の冬季スケジュールによるとフライトは次のようになります。

	区間と便名	発	着	区間と便名	発	着	所要
往路	NRT・HEL・JL413	11:45	15:05	HEL・BUD・AY755	17:10	18:30	14:45
復路	BUD・HEL・AY745	11:35	14:55	HEL・NRT・JL414	17:25	翌 10:15	14:40

(スケジュールは変更になることがあります。NRT：成田、HEL：ヘルシンキ、BUD：ブダペスト)

その他、オーストリア航空(ANA)ウィーン経由 往 13:50・復 13:05、フィンエアー(JAL)ヘルシンキ経由 往 14:30・復 14:30、ルフトハンザドイツ航空(ANA)フランクフルト経由 往 15:30・復 14:35 などもあります。()内はコードシェア。

●来春からパンノンハルマ修道院の自由な見学が可能に

世界遺産**パンノンハルマ修道院**の見学は 2013 年春からオーディオガイドを導入し**個人の自由な見学が可能**となる予定です。

現在修道院内はガイドツアーにより見学が行われますが、オーディオガイド貸出施設を建設し、個人でも自由に見学できるようになります。また、**オーディオガイドには日本語も**含まれるとのことです。



修道院の敷地内には**植物園**や**ハーブ園**、**ワインセラー**もありますので修道院内の見学の前後にはぜひ足を延ばしてください。

なお、英語の見学ツアーは2013年3月20日までは月曜を除く11:20と13:20で、あらかじめ予約が必要です。info@osb.hu またツアー料金は大人 2,500HUF(約 1,000 円)です。

●レース編みオーナメントのツリー

埼玉県在住の大島まさ子さんから頂いたレース編みのクリスマス・オーナメントを飾り付けたツリーを飾りました。

大島さんはブダペストのクリスマスマーケットで買い求められたレース編みの天使をヒントに、100 を超えるオーナメントを手編みされ、弊政観へご寄贈いただきました。今年はガラス飾り玉の形に編み上げたオーナメントが追加されました。

大使館のロビーに飾りましたので、弊政観へお越しの際はぜひご覧ください。



●メディア情報:SONY PR ビデオ ブダペスト編

ソニービデオカメラのピーアールビデオ

PMW-200 Promotion Video(Budapest)

<http://www.youtube.com/watch?v=Bn8WRSJ1epY>

●コラム:ブダペスト国際ワイン祭り

ハンガリーのワイン・フェスティバル体験談

北海道大学 教授 家田 修さん

ハンガリー文化センターのホームページで見たワイン・フェスティバルの記事を読み、ちょうど仕事でブダペシュトを訪れたので、会場のブダ王宮に行ってみました。ところ狭しとワイン生産者が試飲台を並べ、つめかけた来場者と一体となって醸し出す熱気のすごさに驚きました。全国から参加した300以上の生産者で特に目を引いたのは、記事にあったように若いワイン農家でした。独自のブランド創りに心血を注いでいる姿は、ワイン立国を目指すという今のハンガリーの象徴でしょう。来場者は外国の観光客も多かったですが、大半は国内からで、ハンガリーに新しいワイン文化が生まれつつあるようです。私はワイン通ではありませんが、それでも飲み比べたワインはどれも香りや味、そして色にも個性があり、ワインの奥行きを深さを知りました。社会主義時代は産地名しか表示されず、大量生産方式が幅を利かせていたのと比べ、隔世の感があります。当時は本当においしいワインは産地のワイン蔵でなら飲めましたが防腐剤もいれず、ハンガリーのワインは本当にそが良かったのです。伝統が守られて、良い時代を迎えたと感無量です。

「ハンガリー固有種のブドウから作ったワインを日本に紹介したい」と言うと、「試飲代は要らないよ」と言って、自慢の銘柄を取り出し、熱弁に及ぶところはいかにもハンガリー人らしいと思いました。仕事で同行した同僚はアルコールをたしなまないのですが、絞りたてのブドウジュースとおつまみのソーセージに舌鼓を打ち、王宮の内庭という華麗な舞台設定にも大満足でした。ブダペシュトのワイン・フェスティバルは9月の中旬ですが、土曜の催しは9月から10月にかけてハンガリー各地で行なわれるとのこと。ぜひ一度訪問することをお勧めします。



ハンガリー政府観光局

facebook: <http://www.facebook.com/HungaryTravelClubJP>

Twitter: https://twitter.com/HNTO_JP

ヨーロピアンカルテット ブログと facebook

ブログサイト: <http://www.europeanquartetblog.com/>

facebook: <http://www.facebook.com/EuropeanQuartet>

